

The Palo Alto Networks logo, featuring a stylized orange and red icon to the left of the word "paloalto" in a lowercase sans-serif font.

TECHDOCS

Cloud NGFW for AWSのリファレンス

Contact Information

Corporate Headquarters:

Palo Alto Networks

3000 Tannery Way

Santa Clara, CA 95054

www.paloaltonetworks.com/company/contact-support

About the Documentation

- For the most recent version of this guide or for access to related documentation, visit the Technical Documentation portal docs.paloaltonetworks.com.
- To search for a specific topic, go to our search page docs.paloaltonetworks.com/search.html.
- Have feedback or questions for us? Leave a comment on any page in the portal, or write to us at documentation@paloaltonetworks.com.

Copyright

Palo Alto Networks, Inc.

www.paloaltonetworks.com

© 2024-2025 Palo Alto Networks, Inc. Palo Alto Networks is a registered trademark of Palo Alto Networks. A list of our trademarks can be found at www.paloaltonetworks.com/company/trademarks.html. All other marks mentioned herein may be trademarks of their respective companies.

Last Revised

April 8, 2025

Table of Contents

Cloud NGFW for AWS の料金.....	5
Cloud NGFW クレジットの配布と管理.....	11
Cloud NGFW クレジットの使用を開始する.....	13
クレジットの管理.....	20
デプロイメントプロファイルの管理.....	26
監査証跡の表示.....	29
Cloud NGFW for AWS の制限と割り当て.....	31
ローカル ルールスタック ポリシー管理.....	32
ネイティブポリシー管理(ルールスタック).....	33
Panoramaポリシー管理.....	34
Cloud NGFW for AWS がサポートするリージョンとゾーン.....	37
Cloud NGFW for AWS のプライバシーとデータ保護.....	41
Cloud NGFW for AWS 証明書.....	43

Cloud NGFW for AWS の料金




どこで使用できますか?	何が必要ですか?
<ul style="list-style-type: none"> • Cloud NGFW for AWS 	<ul style="list-style-type: none"> □ Cloud NGFWサブスクリプション □ Palo Alto Networksカスタマー サポート アカウント (CSP) □ AWS Marketplaceアカウント □ ユーザーのロール (テナントまたは管理者)

Cloud NGFW は、[AWS Marketplace](#) で従量課金制 (PAYG) サブスクリプションとして利用できます。このモデルでは、毎月使用した分だけ料金を支払い、すべての料金は AWS から受け取る請求書に統合されます。また、一括請求、[Amazon Web Services Enterpriseエンタープライズ割引プログラム \(EDP\)](#)などの AWS マーケットプレースの利点も利用できます。

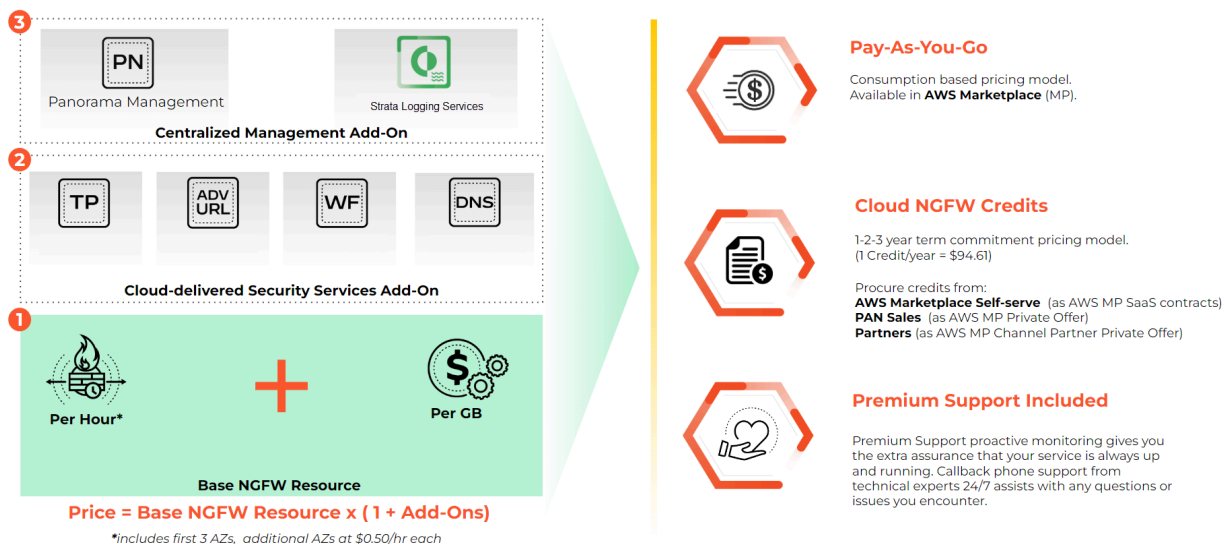
Cloud NGFWリソースごとに1時間毎の料金を支払います。また、NGFWリソースによって処理されるギガバイト単位のトラフィック量に対しても課金されます。さらに、セキュリティサービアドオン (脅威防御、高度なURLフィルタリング、DNSセキュリティ、WildFireなど) または集中管理アドオン (Panorama管理) を設定する際に、Cloud NGFWリソースによって処理されるトラフィック量に応じて、時間料金を支払います。トラフィックに対して課金されるレートは、その月の間にテナント内のすべてのNGFWによって処理された集約トラフィックにも依存します(階層型トラフィック価格と呼ばれます)。

クレジット価格モデル

[Cloud NGFW for AWS Credits](#)は、1年、2年、3年の長期契約の前払いコストを支払うことで、調達してテナントに関連付けることができます。統合課金、AWS EDP、自動または設定可能な更新などのAWS Marketplaceのメリットを活用しながら、これらのクレジットを購入します。Cloud NGFWクレジットを使用すると、契約期間が終了するまで、特定の容量まで、テナント内のCloud NGFWリソースを低コストで利用できます。契約クレジットを追加する方法については、「[Cloud NGFW for AWSにサブスクライブする](#)」を参照してください。

-  1か月あたりの平均消費量が購入クレジットを超える場合、超過分はPAYGレートで課金されます。
-  無料試用期間中に *Cloud NGFW*クレジットを追加すると、契約はすぐに開始され、無料試用版がオーバーライドされます。
-  [Cloud NGFW for AWSの価格見積もり](#)を使用すると、*Cloud NGFW*テナントのAWS価格を決定できます。

Cloud NGFW for AWS | How is it Priced?




メータリングと請求

Cloud NGFWの消費量は、従量課金制の時間単位料金、または次の表で説明するCloud NGFWクレジットに換算されます。

基本NGFWリソース消費

Cloud NGFWリソースごとに1時間毎の料金を支払います。また、NGFWリソースによって処理されるギガバイト単位のトラフィック量に対して課金されます。

基本NGFWリソース		価格（時間あたり）	価格（GBあたり）	同等のCloud NGFWクレジット
使用時間	最大3つのAZ	\$1.50		125.0
	追加AZ毎	\$0.50		41.7
トラフィックを保護	最初の15 TB/月		\$0.065	5.4
	次の15 TB/月		\$0.045	3.7
	30 TB/月以上		\$0.030	2.5

 使用時間展開する各NGFWリソースで計測されます。トラフィックは、Cloud NGFWテナントにデプロイされたすべてのNGFWリソースにわたって計測されます。

クラウド提供セキュリティサービス(CDSS)アドオンの使用量

セキュリティサービスのアドオン消費量は、アドオンを有効にした時間ごと、および設定時にそのNGFWによって処理されたトラフィック量ごとに、各NGFWリソースで計測されます。トラフィックの課金レートは、その月にテナント内のすべてのNGFWによって処理された集約トラフィックにも依存します(階層型トラフィック価格と呼ばれます)。

脅威防御アドオン		価格 (時間単位)	価格 (GB単位)	同等のCloud NGFWクレジット
使用時間*	最大3AZ	\$ 0.300		25.0
	追加AZ毎	\$ 0.100		8.3
保護されたトラフィック	最初の15TB/月		\$ 0.013	1.1
	次の15 TB/月		\$ 0.009	0.7
	30 TB/月以上		\$ 0.006	0.5

高度な脅威防御アドオン		価格(1時間あたり)	価格 (1GBあたり)	換算Cloud NGFWクレジット
使用時間*	最大3 AZ	\$ 0.450		0.8
	追加AZごと	\$ 0.150		0.3
保護されたトラフィック	最初の15 TB/月		\$ 0.020	1.7
	次の15 TB/月		\$ 0.014	1.2
	30 TB/月以上		\$ 0.009	0.7

DNSセキュリティアドオン		価格(1時間毎)	価格(1GBあたり)	換算Cloud NGFWクレジット
使用時間*	最大3AZ	\$ 0.300		25.0
	追加AZ毎	\$ 0.100		8.3
保護されたトラフィック	最初の15 TB/月		\$ 0.013	1.1


	次の15 TB/月		\$ 0.009	0.7
	A30 TB/月以上		\$ 0.006	0.5

WildFire アドオン		価格(1時間あたり)	価格(1GBあたり)	換算Cloud NGFWクレジット
使用時間*	最大3AZ	\$ 0.300		25.0
	追加AZ毎	\$ 0.100		8.3
Traffic Secured	最初の15 TB/月		\$ 0.013	1.1
	次の15 TB/月		\$ 0.009	0.7
	30 TB/月以上		\$ 0.006	0.5

高度なURLフィルタリングのアドオン		価格(1時間あたり)	価格(1GBあたり)	換算Cloud NGFWクレジット
使用時間*	最大3AZ	\$ 0.450		37.5
	追加AZ毎	\$ 0.150		12.5
保護されたトラフィック	最初の15 TB/月		\$ 0.020	1.7
	次の15 TB/月		\$ 0.014	1.2
	30 TB/月以上		\$ 0.009	0.7



DLP アドオン		価格(1時間あたり)	価格(1GBあたり)	換算Cloud NGFWクレジット
使用時間*	最大3 AZ	\$ 0.600		50.0
	追加AZ毎	\$ 0.200		16.7
保護されたトラフィック	最初の15 TB/月		\$ 0.026	2.2

	次の15 TB/月		\$ 0.018	1.5
	30 TB/月以上		\$ 0.012	1.0


-  *使用時間はCDSSアドオンが有効な各NGFWリソースで計測されます。

集中管理アドオンの使用量

Panoramaバーチャル アプライアンスを使用して、Cloud NGFWテナントでポリシー ルールを管理できます。その場合、集中管理アドオンの消費量は、Panoramaアプライアンスに関連付けられた1時間ごと、および設定時にそのNGFWで処理されたトラフィック量ごとに、各NGFWリソースで計測されます。トラフィックに対して課金されるレートは、その月にテナント内のすべてのNGFWが処理したトラフィックの合計（階層型トラフィック価格と呼ばれます）にも依存します。

-  Cloud NGFWリソースでポリシー ルールを管理するために追加のデバイスライセンスを支払うことはありません。PanoramaはこれらのNGFWリソースを管理対象デバイスのライセンス数にカウントしません。
-  Cloud NGFWは現在Panoramaに関連付けられている同じStrata Logging Serviceテナントにログを送信します。追加のストレージを購入する必要はありません。Cloud NGFW for AWSと併用すると、Strata Logging ServiceはCloud NGFW for AWSリソースとともに自動的にスケーリングされるようになりました。これらのCloud NGFWリソースでトラフィックのスループットが向上すると、利用可能なストレージも増加します。これにより、ログデータを保存するためにCortex Data Lakeストレージを手動で調整する必要がなくなります。

Palo Alto Networksの集中管理アドオン		価格（1時間あたり）	価格（1GBあたり）	同等のCloud NGFWクレジット
利用時間	最大3つのAZ	\$ 0.300		25.0
	追加のAZ	\$ 0.100		8.3
トラフィック保護	最初の15 TB/月		\$ 0.013	1.1
	次の15 TB/月		\$ 0.009	0.7
	30 TB/月以上		\$ 0.006	0.5

-  Panoramaバーチャル アプライアンスに関連付けられた各NGFWリソースで利用時間が計測されます。

AWS Marketplaceのメータリングの仕組み

Cloud NGFWは、テナントの消費を複数のカスタムディメンションの単位として変換することでAWS SaaSサブスクリプションの価格モデルを使用し、次の表に示すようにAWS Marketplaceにレポートします。この仕組みにより、テナント全体の消費量をいくつかのディメンションに基づいて柔軟に集計することができます。これらのディメンションには、すべてのNGFWのデプロイメント時間、保護しているトラフィック量、および1時間あたりに使用しているセキュリティ機能の数が含まれます。Cloud NGFWは、セキュリティサービスと集中管理の使用量をCloud NGFWクレジットに変換し、AWSメータリングサービスのアドオンユニットとしてレポートします。

AWS Marketplace		Cloud NGFW SaaSサブスクリプション価格
基本NGFWの使用時間		\$1.5/単位
(1ユニット=1使用時間)最大3AZ		
追加のAZに対して (0.333台=1使用時間)		
トラフィック保護>最初の 15TB /月		\$ 0.065/単位
(1 単位 = 1 GB がセキュリティで保護されています)		
トラフィック保護>今後 15TB /月		\$0.045/単位
(1 単位 = 1 GB がセキュリティで保護されています)		
トラフィック保護> 30 TB /月以上		\$00.30/単位
(1 単位 = 1 GB がセキュリティで保護されています)		
アドオン		\$0012/単位
(1単位=1Cloud NGFWクレジット)		
上記のアドオン表を参照してください。		

Cloud NGFWクレジットの配布と管理

どこで使用できますか?	何が必要ですか?
<ul style="list-style-type: none"> • Cloud NGFW for AWS 	<ul style="list-style-type: none"> □ Cloud NGFWサブスクリプション □ Palo Alto Networksカスタマー サポート アカウント (CSP) □ AWS Marketplaceアカウント □ ユーザーのロール (テナントまたは管理者)

Cloud NGFWクレジットは、Cloud NGFWリソースの消費と、それに関連するクラウド提供型セキュリティ サービス(CDSS)および集中管理(Panorama、Strata Cloud Manager、Strata Logging Service)の使用に対して資金を提供します。Cloud NGFWクレジットを使用すると、契約期間が終了するまで、特定の容量まで、テナント内のCloud NGFWリソースをPAYGレートより低コストで利用できます。AWSテナントのクレジット使用量は、[この価格設定に基づきます](#)。Azureテナントのクレジット使用量は、[この価格設定に基づきます](#)。

1年から5年の長期契約の前払いコストを支払うことで、Cloud NGFWクレジットを調達して、Cloud NGFW AWSおよびAzureテナントに関連付けることができます。これらのクレジットは、Palo Alto Networksまたはそのパートナーから直接入手できます。Palo Alto Networksの営業チームとそのパートナーは、これらのクレジットを直接、またはクラウドプロバイダーマーケットプレースのプライベート オファーを使用して送信できます。これらのプライベート オファー (別名、AWSプライベート オファー、AWSコンサルティングパートナー プライベート オファー、Azureプライベート オファー、またはAzureマルチパーティ プライベート オファー) を使用すると、統合請求や支出コミットメント (AWS EDPおよびAzure MACC) などクラウドマーケットプレースのメリットを活用できます。

Cloud NGFWクレジットを使用する場合は、以下の点を考慮してください。

- Cloud NGFW Creditは期間ベースです。期間は、1年から5年の間の任意の期間に対して定義できます。割り当て済みおよび未割り当てのクレジットはどちらも、合意された期間の終了時に失効します。
- 月間平均消費量が購入したクレジットを超えた場合、追加の使用料/超過料金は PAYGレートで請求されます。
- 無料試用期間中に Cloud NGFWクレジットを追加すると、契約はすぐに開始され、無料試用版がオーバーライドされます。

- [Cloud NGFW for AWSの価格見積もり](#)を使用すると、Cloud NGFWテナントのAWS価格を決定できます。
- Cloud NGFWおよびCloud NGFWに使用する予定のすべてのCDSSサービスのクレジットを入手できます。



デプロイメント プロファイルを設定する前に、まずAWS *Marketplace*を通じてCloud NGFWにサブスクライブし、テナントを作成する必要があります。

Cloud NGFWクレジットの使用を開始する

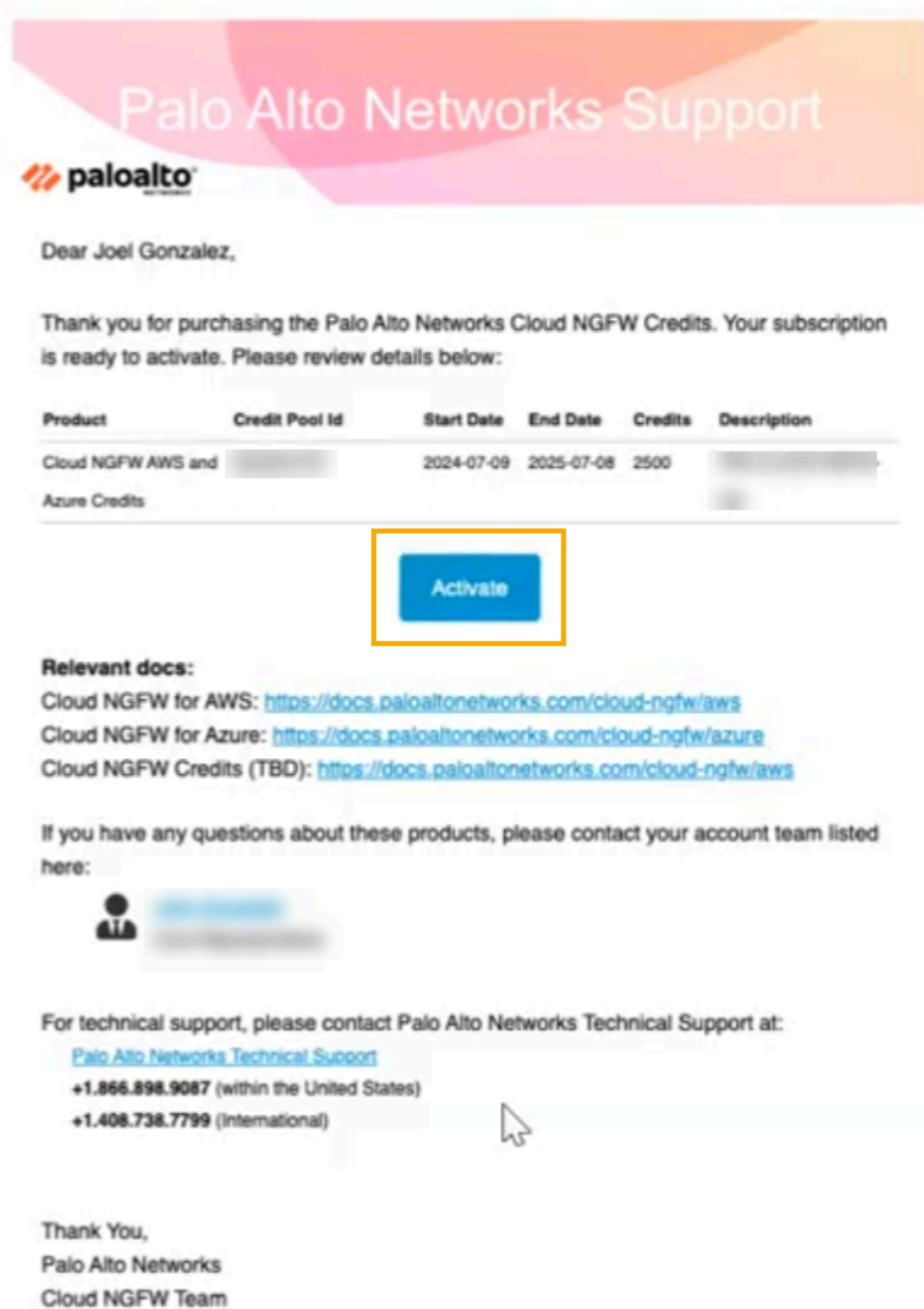
クレジットの注文を予約すると、クレジットはすぐに有効になり、クレジットの使用を開始できるようにするための電子メールが送信されます。たとえば、2024年9月6日に1年間のクレジットを購入した場合、クレジットは期間が続く限り、つまりこの例では2025年9月5日まで有効です。見積書に管理連絡先として記載されている人物がアクティベーションメールを受信します。メールには、サブスクリプション、クレジットプールID、サブスクリプションの開始日と終了日、購入したクレジットの数、デフォルトのクレジットプールの詳細が記載された電子メールが送信されます。これらの詳細を使用して、[カスタマーサポートポータル\(CSP\)](#)アカウントでクレジットを有効化できます。



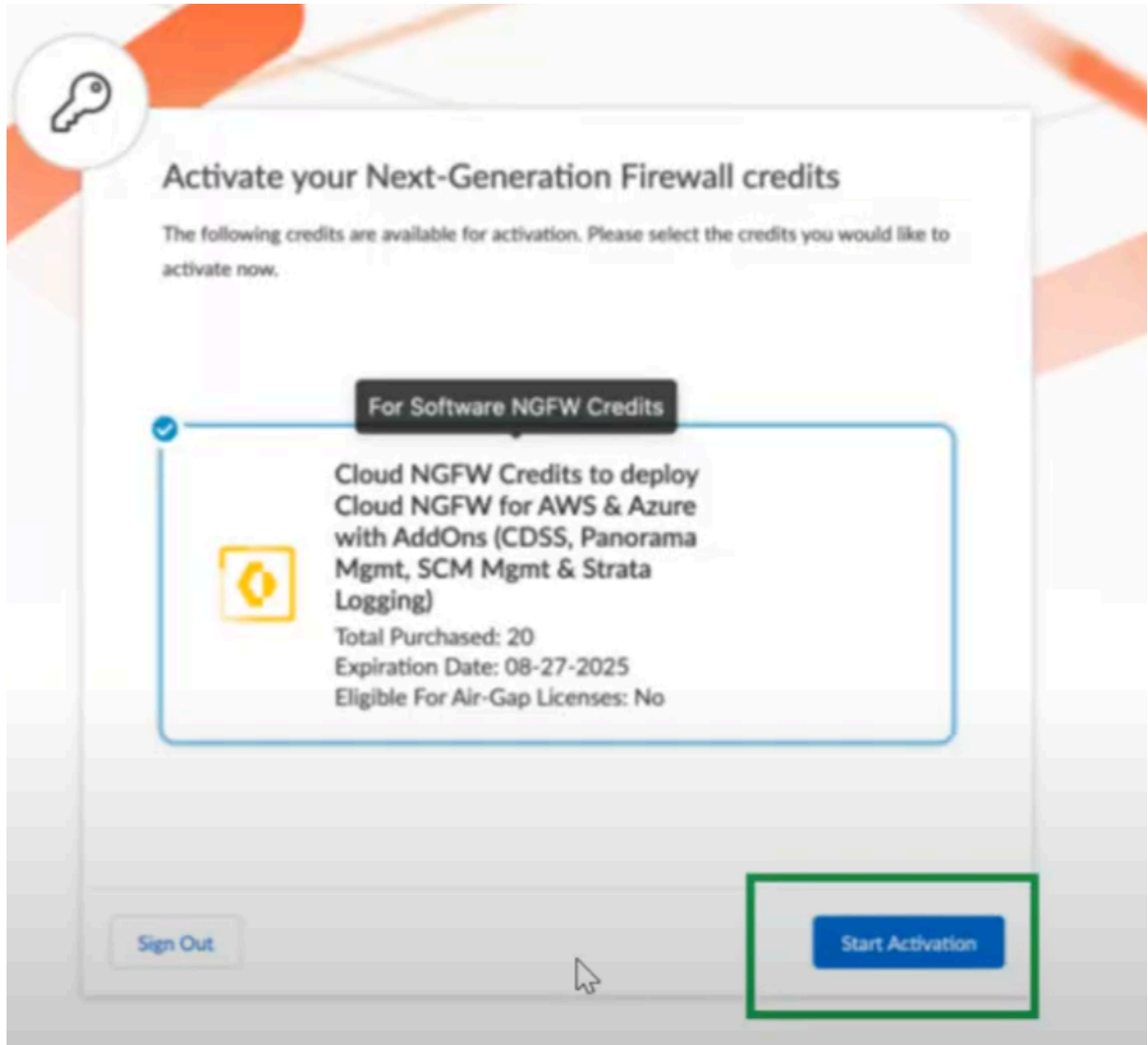
*Palo Alto Networks*では、アカウントに関連する情報にアクセスするためにこのメールを保存しておくことをお勧めします。

アクティベーション中に、クレジットプール用にCSPアカウントの1つを選択します。クレジットプールがアクティブになると、以下に説明するクレジット管理アプリケーションを使用して、クレジットを管理し、Cloud NGFWテナントに割り当てることができます。

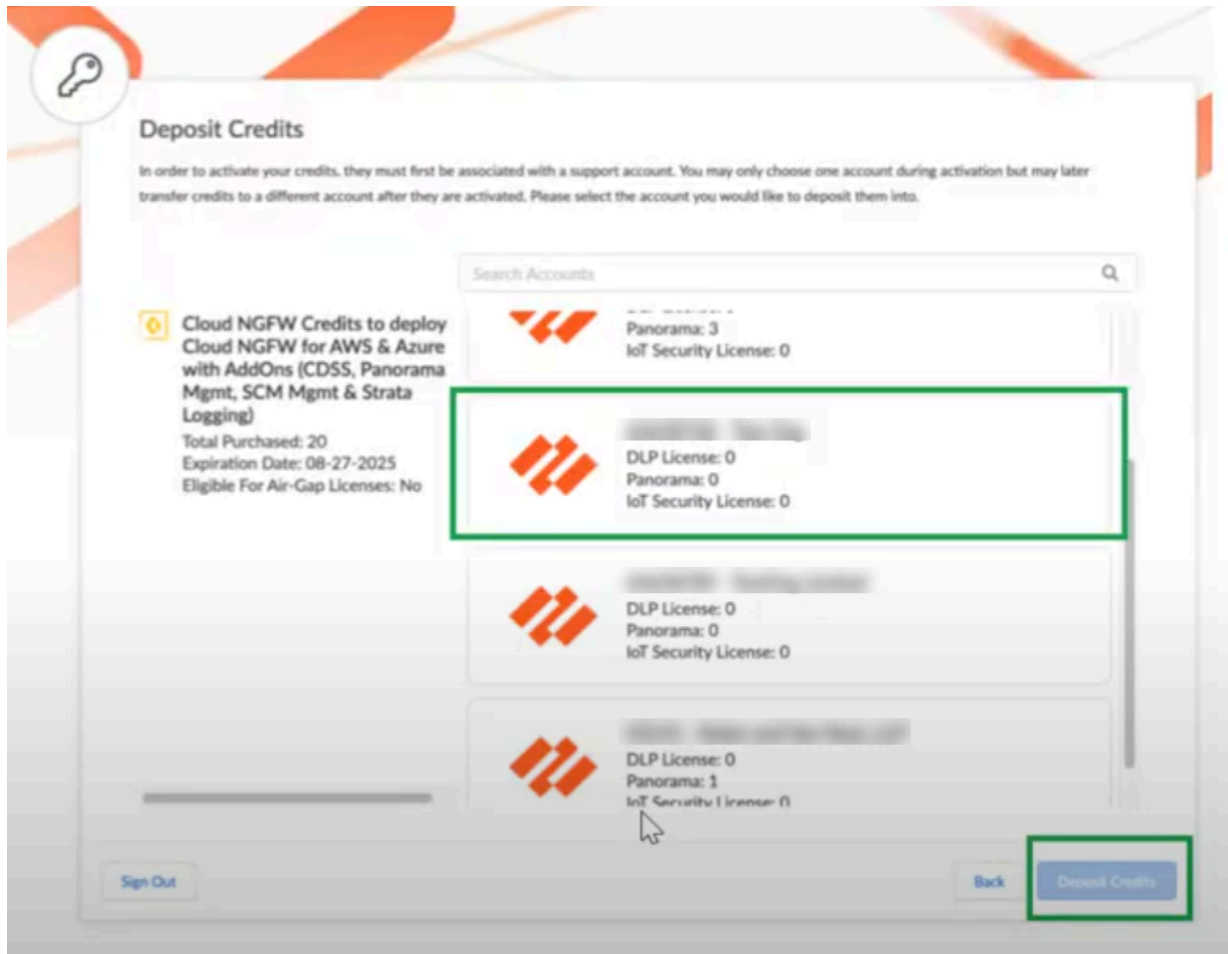
STEP 1 | メールで [アクティベート] をクリックします。



- STEP 2** | [アクティベート]をクリックすると、CSPにリダイレクトされます。クレジットを有効にするCSPアカウントを選択します。
- STEP 3** | [Start Activation(アクティベーションの開始)]を選択して、クレジットをCSPに預けて割り当て、クレジットの使用を開始します。



STEP 4 | クレジットを入金するPalo Alto Networksカスタマー サポート ポータル アカウント(アカウント番号または名前で検索できます)を選択し、**[Deposit Credits(クレジットの入金)]**をクリックします。



STEP 5 | 入金されたクレジットは、カスタマー サポート ポータル(CSP)で確認できます。

1. CSPの左側のナビゲーションパネルで [製品]に移動し、[ソフトウェア] と [**Cloud NGFW Credits(CloudNGFW クレジット)**]を選択します。
2. アカウント セレクター を使用して正しいアカウントを表示していることを確認し、 [**Cloud NGFW Credits(CloudNGFW クレジット)**]をクリックして、アカウントに関連付けられているクレジット プールを表示します。

STEP 6 | Palo Alto Networksハブの Cloud NGFW Credit Managementアプリケーションにアクセスするには、[Go to Cloud NGFW Credits(Cloud NGFW Creditsに移動)] をクリックします。



CUSTOMER SUPPORT PORTAL

Devices

Enterprise Agreements

IONs

Line Cards/Optics/FRUs

Manage Shipments

Search Current Account

Site Licenses

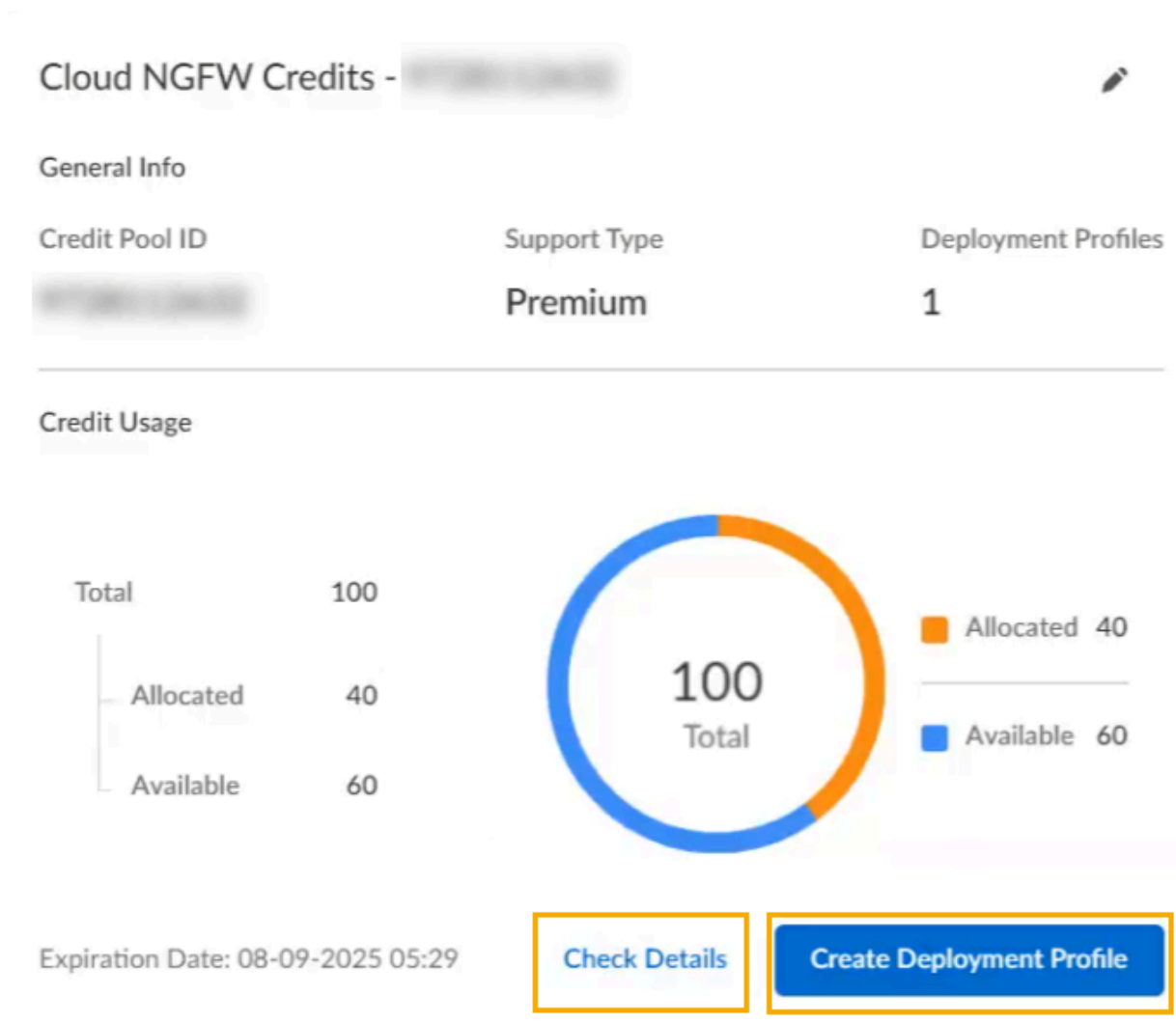
Software/Cloud NGFW Credits

クレジットの管理

Cloud NGFW [Credit Management](#)アプリケーションは、購入したクレジット プールを管理し、デプロイメント プロファイルを作成し、それらをCloud NGFWテナントに関連付けることができる単一の場所を提供します。

STEP 1 | ハブで、[Cloud NGFW Credit Management]をクリックしてアプリを表示します。

Cloud NGFW Credit Managementアプリケーションには、CSPアカウントに関連付けられたクレジット プールが表示されます。



個別のタイルとして表示される各クレジット プールには、次の2つのオプションがあります。

- 詳細を確認してください。このオプションを使用して、クレジット プールに関する情報を表示します。デプロイメント プロファイルがすでに存在する場合は、デプロイメント プロファイルテーブルに表示されます。



デプロイメント プロファイルを作成する前に、構成を使用するファイアウォールの数を見積もります。すべてのファイアウォールを一度にデプロイする必要はありません。

STEP 2 | [デプロイメントプロファイルの作成]をクリックします。[デプロイメント プロファイルの作成]画面で、次の情報を指定します。

1. [名前]フィールドで、ドロップダウンメニューを使用して、使用可能なオプションのリストから[**Credit Pool ID**(クレジット プールID)]を選択します。クレジット プールID 対応する名前を入力します。
2. クラウド タイプ(Amazon Web ServicesまたはMicrosoft Azure)を選択します。
3. ドロップダウンメニューを使用して、**Cloud NGFW**シリアル番号を選択します。



ドロップダウンに*Cloud NGFW*シリアル番号が表示されない場合は、次の理由が考えられます。

- クラウド サービス プロバイダのポータル内のファイアウォールは、クレジットが預けられている*Palo Alto Networks CSP*に登録されていません。この場合は、クラウド サービス プロバイダーのポータルにアクセスし、ファイアウォールを*CSP*アカウントに登録します。
 - ファイアウォールは、あなたが参加していない別の*CSP*アカウントに登録されています。この場合は、自分自身を管理者として*CSP*アカウントに追加し、デプロイメント プロファイル画面に再度アクセスします。シリアルナンバーが表示されます。
4. クレジット プールから割り当てるクレジットの数を指定します。クレジット プールから利用可能なクレジットの数が表示されます。
 5. 必要に応じて、説明を含めます。
 6. [**Save**(保存)]をクリックします。

デプロイメント プロファイルが正常に作成されると、[**CNGFW Credits**(**CNGFW**クレジット)]ページに、新しく作成されたプロファイルと割り当てられたクレジットの数が表示されます。

デプロイメントプロファイルの管理

デプロイメント プロファイルを作成した後、それを編集(割り当てられたクレジットの追加または削除)、削除、または監査証跡を表示できます。デプロイメント プロファイルを変更する前に、Software NGFW Creditのコンテキストにおける消費 と 割り当てという用語を理解していることを確認してください。

- 消費 - デプロイされたファイアウォールとサブスクリプションのライセンスを付与するためにデプロイメント プロファイルによって使用されるSoftware NGFW Creditの数。
- 割り当て - 特定のデプロイメント プロファイルに割り当てられたSoftware NGFW Creditの合計数。

デプロイメントプロファイルの編集

既存のデプロイメント プロファイルを編集するには:

STEP 1 | [Cloud NGFW Credits(Cloud NGFW Credit)] ページで、編集するデプロイメント プロファイルを選択します。

STEP 2 | [Edit Deployment Profile(デプロイメント プロファイルの編集)] 画面で、[Number of Credits(クレジット数)]を変更します。

Edit Deployment Profile ✕

Name

Cloud Type (Optional)

Amazon Web Services (AWS) Microsoft Azure

Cloud NGFW Serial Number

Number of Credits

The current available credit is 60. If Cloud NGFW usage exceeds the Cloud NGFW Credits in the Cloud NGFW deployment profile, overages/additional usage charge will be charged at the PAYG rate via the Cloud NGFW Service. [Credit Estimator](#)

Description (Optional)

Close Save



利用可能なクレジットの数は、**[Number of Credits(クレジット数)]**フィールドの下に表示されます。

STEP 3 | クレジット数を変更したら、[保存]をクリックします。

監査証跡の表示

Cloud NGFW Credit Managementアプリケーションは、デプロイメント プロファイルに加えられた変更を追跡できる監査証跡を提供します。以下のような情報があります：

- デプロイメント プロファイルが変更された日時。
- デプロイメント プロファイルに関連付けられたシリアルナンバー。
- プロファイル名。
- ステータス (例:編集済み)。
- 変更者は、デプロイメント プロファイルを編集したユーザーを示します。
- 説明は変更の性質を説明します。

Overview / Cloud NGFW Credits - [redacted]

Cloud NGFW Credits - 9728112632

Total Credit
100
Expiration Date: 08-09-2025 05:29

Credit Usage
100 Total
Allocated: 90
Available: 10

General Info
CSP Account: [redacted]
Credit Pool ID: [redacted]
Support Type: Premium

Deployment Profile | **Audit Trail**

Deployment Profile History

Serial Number: All [dropdown] [Reset]

Date and Time	Serial Number	Profile Name	Status	Modified By	Description
08-28-2024 06:16	[redacted]	Azure-test-DP	EDITED	[redacted]	Updated deployment profile with 60 credits
08-28-2024 06:15	[redacted]	AWS-test-DP	EDITED	[redacted]	Updated deployment profile with 30 credits
08-28-2024 06:14	[redacted]	AWS-test-DP	CREATED	[redacted]	Created deployment profile with 50 credits
08-28-2024 06:09	[redacted]	Azure-test-DP	EDITED	[redacted]	Updated deployment profile with 40 credits

監査証跡を表示するには、Cloud NGFW Creditsページで [監査証跡] をクリックします。

Cloud NGFW for AWS の制限と割り当て

どこで使用できますか?	何が必要ですか?
<ul style="list-style-type: none"> • Cloud NGFW for AWS 	<ul style="list-style-type: none"> □ Cloud NGFWサブスクリプション □ Palo Alto Networksカスタマー サポート アカウント (CSP) □ AWS Marketplaceアカウント □ ユーザーのロール (テナントまたは管理者)

以下の表は、Cloud NGFWの制限を示しています。特に明記されていない限り、これらの制限の引き上げをリクエストできます。

Cloud NGFW for AWSの[価格見積もり](#)を使用すると、Cloud NGFWサブスクリプションのAWS制限とクォータを決定できます。

ローカル ルールスタック ポリシー管理

氏名	Cloud NGFW テナントごとのデフォルト制限	調整可能
テナント内のクラウド (AWS) アカウントの数	200	いいえ
テナント内のCloud NGFWリソース	1 アカウント、1 リージョン 50	あり
各NGFWリソースのCloud NGFWエンドポイント	50	あり
NGFWリソースに関連しない優れたグローバルルールスタック	10	あり
NGFWリソースに関連しない優れたローカルルールスタック	10	あり



上記の調整可能な制限を変更するには、*Palo Alto Networks*のカスタマー サポートにお問い合わせください。

ネイティブポリシー管理(ルールスタック)

属性	Cloud NGFWリソースあたりの上限数	調整可能
セキュリティ ルール	1,000	いいえ
オブジェクト (FQDNリストおよびIPプレフィクスリスト) に対応	1,000	いいえ
IPプレフィクスリストの数	1,000	いいえ
すべてのFQDNリストにわたるFQDNオブジェクト	2,000	いいえ
各IPプレフィクスリストのプレフィクス オブジェクト	2,500	いいえ
カスタムURLカテゴリ	500	いいえ
すべてのURLカテゴリのURL	25,000	いいえ
インテリジェント フィード (事前定義された5つのフィードを含む)	30	いいえ
すべてのフィードのIPアドレス	50,000	いいえ
証明書オブジェクト	100	いいえ

Panoramaポリシー管理

属性	Cloud NGFWリソースあたりの上限数*
ポリシー	
セキュリティ ルール	6,000
復号化ルール	1,000
オブジェクト	
アドレスオブジェクト	10,000
アドレスグループ	1,000
メンバー/アドレス グループ	2,500
FQDNアドレス グループ	2,000
サービス オブジェクト	2,000
サービスグループ	500
メンバー/サービス グループ	500
EDL	
ドメイン システムあたりのDNSの最大数	500,000
システムあたりのIPの最大数	50,000
システムあたりの URL の最大数	100,000
カスタムリストの最大数	30
URL フィルタリング	
許可リスト、ブロック リスト、およびカスタム カテゴリの合計エンティティ数	25,000

属性	Cloud NGFWリソースあたりの 上限数*
最大カスタム カテゴリ	500

#指定するポリシーとオブジェクトの制限は次元最大値です。Palo Alto Networksは、ポリシーオーサリングの目的を確実に満たすために、お客様の環境内で追加のテストを行うことをお勧めします。

Cloud NGFW for AWS がサポートするリージョンとゾーン

どこで使用できますか?	何が必要ですか?
<ul style="list-style-type: none"> Cloud NGFW for AWS 	<ul style="list-style-type: none"> Cloud NGFWサブスクリプション Palo Alto Networksカスタマー サポート アカウント (CSP) AWS Marketplaceアカウント ユーザーのロール (テナントまたは管理者)

Palo Alto Networks Cloud NGFW for AWS は、以下のリージョンをサポートしています。

リージョン名	リージョンコード	ゾーン ID	AWS ファイアウォールマネージャ	AWS CloudFormation Registry
米国西部 (北カリフォルニア)	us-west-1	usw1-az1 usw1-az3	✓	✓
米国西部 (オレゴン州)	us-west-2	usw2-az1 usw2-az2 usw2-az3	✓	✓
米国東部 (バージニア北部)	us-east-1	use1-az1 use1-az2 use1-az4 use1-az5 use1-az6	✓	✓
米国東部 (オハイオ州)	us-east-2	use2-az1 use2-az2 use2-az3	✓	✓

リージョン名	リージョンコード	ゾーン ID	AWS ファイアウォールマネージャ	AWS CloudFormation Registry
カナダ (中部)	ca-central-1	cac1-az1 cac1-az2 cac1-az4	✓	✓
ヨーロッパ (アイルランド)	eu-west-1	euw1-az1 euw1-az2 euw1-az3	✓	✓
ヨーロッパ (ロンドン)	eu-west-2	euw2-az1 euw2-az2 euw2-az3	✓	✓
ヨーロッパ (パリ)	eu-west-3	euw3-az1 euw3-az2 euw3-az3	✓	✓
ヨーロッパ (フランクフルト)	eu-central-1	euc1-az1 euc1-az2 euc1-az3	✓	✓
ヨーロッパ (ストックホルム)	eu-north-1	eun1-az1 eun1-az2 eun1-az3	✓	✓
ヨーロッパ (ミラノ)	eu-south-1	eus1-az1 eus1-az2 eus1-az3	—	—
アジア太平洋 (大阪)	ap-northeast-3	apne3-az1 apne3-az2 apne3-az3	✓	✓
アジア太平洋 (シンガポール)	ap-southeast-1	apse1-az1 apse1-az2 apse1-az3	✓	✓

リージョン名	リージョンコード	ゾーン ID	AWS ファイアウォールマネージャ	AWS CloudFormation Registry
アジア太平洋 (シドニー)	ap-southeast-2	apse2-az1 apse2-az2 apse2-az3	✓	✓
アジア太平洋 (東京)	ap-northeast-1	apne1-az1 apne1-az2 apne1-az4	✓	✓
アジア太平洋 (ソウル)	ap-northeast-2	apne2-az1 apne2-az2 apne2-az3	✓	✓
アジア太平洋 (ムンバイ)	ap-south-1	aps1-az1 aps1-az2 aps1-az3	✓	✓
アジア太平洋(香港)	ap-east-1	ape1-az1 ape1-az2 ape1-az3	—	—
南アメリカ (サンパウロ)	sa-east-1	sae1-az1 sae1-az2 sae1-az3	✓	✓
中東 (バーレーン)	me-south-1	mes-az1 mes-az2 mes-az3	—	—
アフリカ (ケープタウン)	af-south-1	afs-az1 afs-az2 afs-az3	—	—

Cloud NGFW for AWSのプライバシーとデータ保護

どこで使用できますか?	何が必要ですか?
<ul style="list-style-type: none"> • Cloud NGFW for AWS 	<ul style="list-style-type: none"> □ Cloud NGFWサブスクリプション □ Palo Alto Networksカスタマー サポート アカウント (CSP) □ AWS Marketplaceアカウント □ ユーザーのロール (テナントまたは管理者)

Palo Alto Networksでは、ライフサイクルのあらゆる段階、転送中、メモリ内、保存中、およびキー管理を通じて顧客のデータを保護するために、多層防御のセキュリティ モデルのサポートに注力しています。詳細については、[トラスト センターの プライバシー セクション](#)をご覧ください。[Trust 360プログラム](#)では、お客様の最も機密性の高いデータを保護するための全社的なセキュリティ、コンプライアンス、プライバシー管理について詳しく説明しています。

Palo Alto Networksは、[Cloud NGFW for AWSプライバシー データシート](#)の条件に従って、Cloud NGFW for AWSで個人データを取得、処理、保存、保護します。

Cloud NGFW for AWS 証明書

どこで使用できますか?	何が必要ですか?
<ul style="list-style-type: none"> Cloud NGFW for AWS 	<ul style="list-style-type: none"> Cloud NGFWサブスクリプション Palo Alto Networksカスタマー サポート アカウント (CSP) AWS Marketplaceアカウント ユーザーのロール (テナントまたは管理者)

第三者監査人は、Palo Alto Networksの複数のコンプライアンス プログラムの一環として、Cloud NGFWのセキュリティとコンプライアンスを評価します。Palo Alto Networksのグローバルセキュリティ基準の遵守に関する一般的な情報については、[トラスト センターのコンプライアンス セクション](#)をご覧ください。[Trust 360プログラム](#)では、お客様の最も機密性の高いデータを保護するための全社的なセキュリティ、コンプライアンス、プライバシー管理について詳しく説明しています。

Cloud NGFWは、これらのコンプライアンス義務のある環境向けに認定されました。

コンプライアンス	詳説
<p>SOC 2+</p>	<p>Service Organization Control 2は、セキュリティ、可用性、処理の完全性、機密性、プライバシーに関するサービス プロバイダーの統制を評価します。SOC 2+は、HIPAAセキュリティ ルールに対する統制の調整など、拡張された統制セットに対する認証レベルをさらに高めるものです。</p> <p>SOC 2+レポートをリクエストする</p>
<p>ISO証明書</p>	<p>ISO 27000シリーズは、ISO 27001、ISO 27017、ISO 27018、ISO 27032、ISO 27701で構成されており、情報セキュリティ システム、クラウドセキュリティ、クラウドにおけるデータ プライバシー、およびプライバシー情報管理システムを実装および管理するための堅牢なフレームワークを提供します。</p> <p>ISO(SOA)レポートをリクエストする</p>
<p>PCI DSS</p>	<p>Payment Card Industry Data Security Standard (PCI DSS) は、クレジットカード取引のセキュリティを最適化することを目的とした、世界的に認められた一連のポリシーと手順です。</p>

コンプライアンス	詳説
CSA STAR(レベル 2)	<p data-bbox="589 214 1146 243">PCI AOC SAQのレポートをリクエストする</p> <p data-bbox="589 291 1443 443">Cloud Security Alliance STAR(セキュリティ、信頼、保証、リスク)は、業界のベストプラクティスと照らし合わせて評価することで、最高水準のクラウドセキュリティを順守していることを実証し、プロバイダーと顧客間の信頼を高めています。</p> <p data-bbox="589 472 1175 501">CSA STARレジストリのリストを表示します。</p>
IRAP	<p data-bbox="589 548 1446 737">IRAPにより、オーストラリア政府のお客様は、Australian Cyber Security Centre (ACSC) が作成した Australian Government Information Security Manual (ISM) の要件に対応するための適切な管理が行われていることを確認し、適切な責任モデルを決定できます。</p> <p data-bbox="589 766 1003 795">IRAPレポートをリクエストする</p>
Germany C5	<p data-bbox="589 846 1450 1035">Cloud Computing Compliance Controls Catalog (C5) は、組織がクラウドサービスを使用する際の一般的なサイバー攻撃に対する運用上のセキュリティを実証できるようにするために、Federal Office for Information Security (BSI) によってドイツで導入されたドイツ政府が支援する認証スキームです。</p> <p data-bbox="589 1064 971 1094">C5レポートをリクエストする</p>